

ベトナム人日本語学習者にとって漢越語の知識は役に立つのか — 定期試験の結果を検証 —

Is Knowledge of Sino-Vietnamese Vocabulary Useful for Vietnamese Learners of Japanese?

— What the Regular Examination Results Say —

加藤 豊二 KATO Toyoji

(留学生別科)

1. はじめに

日本学生支援機構（JASSO）の「2020年度外国人留学生在籍状況調査結果（2021年5月1日現在）」によれば、国内における留学生総数は279,597人であり、国地域別留学生数で世界第2位に位置するのは、全留学生の22.3%（62,233人）を占めるベトナム語母語話者である（表1）。これまでの中国、韓国などの漢字圏の学習者が大半を占めていた日本語教育機関の日本語教師にとって、2014年度からのベトナム、ネパールの学習者の急増（図1）に伴い、漢字の教え方の工夫が以前より必要になってきた。

表1 2020年度国地域別外国人留学生数上位5か国（2021年5月1日現在：JASSO調べ）

	国名	留学生数	(%)	参考：2000（平成12）年度データ
1	中国	121,845人	(43.6%)	1 中国 32,297人 (50.5%)
2	ベトナム	62,233人	(22.3%)	2 韓国 12,851人 (20.1%)
3	ネパール	24,002人	(8.6%)	3 台湾 4,189人 (6.5%)
4	韓国	15,785人	(5.6%)	4 マレーシア 1,856人 (2.9%)
5	台湾	7,088人	(2.5%)	5 インドネシア 1,348人 (2.1%)
全留学生総数		279,597人		64,011人

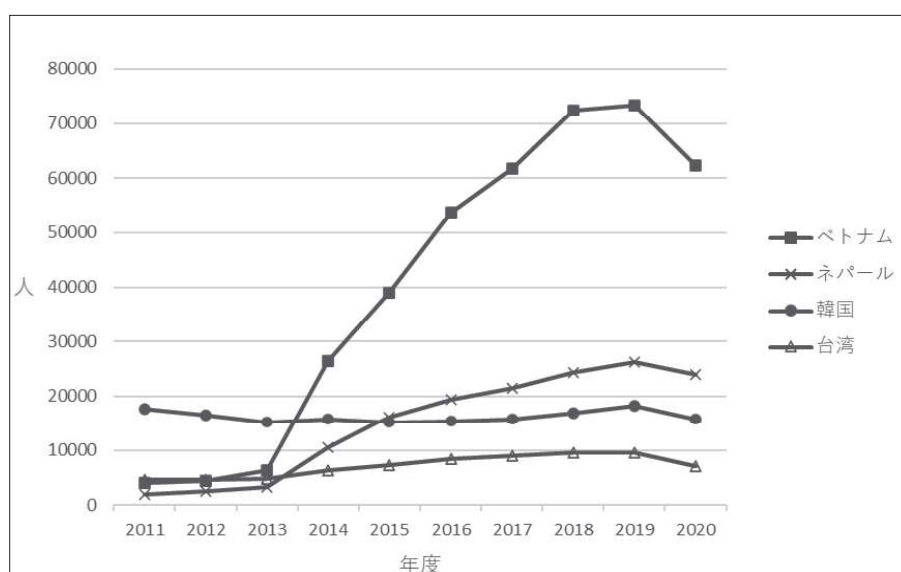


図1 最近10年間の留学生数上位4か国の推移（中国を除く）JASSO調べ

ベトナム人日本語学習者（以下、ベトナム人学習者と表記する）は、漢字を苦手としている者が多い。しかし、読解等の日本語能力を高めるためには、漢字は重要な要素となる。漢字が理解できない者は、大学への入学基準となる日本語能力試験のN2をパスすることができない。ひいては、卒業後の日本での就職も困難となる。そのため、漢字を克服することが日本での就職の成否を握っていると言っても過言ではない。

幸い、現代ベトナム語には、中国語を起源として生成されていったベトナム語、いわゆる漢越語（Hán Việt）が含まれている。その漢越語の知識を利用することができれば、非漢字圏の学習者より逆に有利に働く可能性もある。

2. 漢越語とは

まず、ベトナム語の漢越語と聞いてもあまりなじみがないと思われるので、漢越語について簡単に紹介する。ド・銭坪・吉野（2019）、佐藤（2015）によれば、現在、ベトナムで使用されている文字は、17世紀に西洋から来た宣教師によって発明されたラテン文字（クオック・グー）であり、1945年に漢字使用が廃止されてから、国字と認められ、公式のベトナム文字となった。

それ以前は、紀元前111年に漢朝に支配されて以来、ベトナムは歴史的に漢字文化圏に属していたため、かつては漢字・漢文を正書法として用いていた。そして、ベトナムは、現在に至るまでに多くの漢語由来語彙を受容したため、現代ベトナム語の語彙の約7割が漢語由来と言われており、概念語や専門用語に多い。漢字文化圏の周縁に位置し、漢語由来語彙を受容し続けてきた点では、日本語や韓国・朝鮮語とも共通している。

現代ベトナム語において、表記として漢字が使用されることはほぼないが、語彙全体の7割を占める漢語由来の語彙は「漢越語」と呼ばれ、それらの語彙で用いられる漢字1つ1つのベトナム語読みは「漢越音」と呼ばれる。

3. 先行研究

ベトナム人学習者の漢越語の知識に着目した主な研究としては、中川・小林・徳増（2006）、中川・小林（2008）、松田・タン・ゴ・金村・中平・三上（2008）、松田（2012）、長野（2017）、陳（2020）があるが、ここでは以下の2つの先行研究を紹介する。

3-1. 松田・タン・ゴ・金村・中平・三上（2008）＊以下、松田他（2008）と表記する。

表2 漢字語対照データベースの分類 ＊松田他（2008）を元に作成

分 類 基 準 （タイプ）	漢日語	漢 越 語
①同じ意味を表す語が、同一漢字を用いる場合	会談	HỘI ĐÀM（会談）
②同じ意味を表す語が、漢日語と漢越語では一字異なるが、同一の字が同じ位置にある場合	診察	CHẨN ĐOÁN（診断）

③漢日語と同じ漢字を用いるが、語順が逆転する場合	段階	GIAI ĐOẠN (階段)
④同じ意味を表す語が漢日語と漢越語では一字異なり、同一の字が異なる位置にある場合	学校	TRƯỜNG HỌC (場学)
⑤同じ意味を表す語が漢日語と漢越語では全く異なっている場合。	貯金	TIẾT KIỆM (節儉)
⑥同じ意味を表す語が漢越語ではなくベトナム語の固有語である場合。	大人	người (人) lớn (大きい)

*漢越語は①～⑤に、ベトナム語の固有語は⑥に分類した。漢越語は大文字で表示。

ベトナム人学習者が日本語を学ぶ際、漢越語の知識が日本語学習にどの程度役に立つのかを明らかにするため、旧日本語能力試験出題語彙 8,052 語に占める二字漢字語（漢日語）3,716 語と、ベトナム語の漢字語（漢越語）との意味の一致状況について調査し、一致度の相違により大きく 6 つに分類した（表 2）。一致度が最も高いものを①に、最も低いものを⑥に分類した。そして、調査の結果、下記のことが明らかになった（表 3）。

表 3 旧日本語能力試験級別一致率 *松田他（2008）を元に作成

レベル	1 級		2 級		3 級		4 級	
分類	一致語	類似語	一致語	類似語	一致語	類似語	一致語	類似語
一致率（％）	33%	21%	40%	17%	38%	5 %	18%	12%
	54%		57%		43%		30%	

(1)二字漢字語においては全体の 54%（一致語 36%、類似語 18%）が一致する。

(2)旧日本語能力試験の級別で見ると、最も一致率が高かったのは 2 級であり、類似語も含めると 57%、続いて 1 級 54%、3 級 43%、4 級 30%の順になった。

これにより、漢越語の知識はベトナム人学習者の日本語の語彙取得に役に立つ可能性があること、特に中級以降に効果が発揮される可能性が高いことが明らかになった。

3-2. 中川・小林（2008）

表 4 漢越語の分類 *中川・小林（2008）を元に作成

分 類	小分類	分類の略称	正答率
O：（日本語とベトナム語で、意味・用法にずれがあるもの）	意味、用法が重なるもの	O（日○ベ○）	70.4%
	日本語にはあるが、ベトナム語にはない用法	O（日○ベ×）	52.2%
	日本語にはないが、ベトナム語にはある用法	O（日×ベ○）	72.1%
D：（日本語とベトナム語で、意味・用法が異なるもの）	日本語にはあるが、ベトナム語にはない用法	D（日○ベ×）	78.5%
	日本語にはないが、ベトナム語にはある用法	D（日×ベ○）	70.1%
S：（日本語とベトナム語で、意味・用法がほぼ同じもの）	意味が一義的な用法	S（一義）	84.9%
	意味が二義的な用法	S（二義）	24.1%

ベトナムの大学で日本語を専攻するベトナム人日本語学習者（中級修了者）に、旧日本語能力試験の2級語彙から抽出した日越同形漢字語彙20語を類義語、異義語、同義語に分類（表4）して作成した正誤判断テストを実施し、正用、誤用の要因を探った。

具体的には、表5のように例文を提示し、下線部の意味用法が、日本語とベトナム語でそれぞれ正しいかどうか判断するテストである。例えば「部長」の①の例文では日本語では使わないので×、ベトナム語では「大臣」の意味を表し、使うので○となり、「日×ベ○」のようになる。

表5 中川・小林（2008）での正誤判断テスト例

テスト例	分類	
反対 ①（ ）私はあなたの考えに <u>反対</u> です。 ②（ ）前と後ろが <u>反対</u> ですよ。早く着替えてください。	O	日○ベ○
		日○ベ×
部長 ①（ ）首相は国際会議に出席し世界の国々の <u>部長</u> と話し合いました。 ②（ ）彼は30歳のとき、あの会社の <u>部長</u> になりました。	D	日×ベ○
		日○ベ×
世界 ①（ ）お金があったら、 <u>世界</u> 旅行したいです。 ②（ ）スポーツの <u>世界</u> では、勝つことだけが大切ではありません。	S	日○ベ○
		日○ベ○

この調査の結果、ベトナム人学習者は日本語の漢字単語を学習するとき、一対一の語義対応がある場合には漢越語の知識からの正の転移があるが、対応していない場合には負の転移か、漢越語の知識を利用しない傾向が見られた。

そして、教育現場へ次のような具体案を挙げている。

- ①正の移転を活性化させるには、教科書に出てくる意味、用法のみを教えるのではなく、初級段階から教科書以外の日越同形漢字を積極的に扱うこと。
- ②負の転移を避けるためには、日本語の漢字語彙と漢越語との違いを意識的に明示させたり、常に漢越語の分類のラベルとともに漢字語彙を導入したりし、負の転移を起こさないように努めること。

松田他（2008）では、漢越語の知識がベトナム人学習者の日本語の語彙習得に役に立つこと、特に中級以降に効果が発揮される可能性を示したものの、ベトナム人学習者に実際にテストを実施し、確認したものではない。¹⁾

中川・小林（2008）では、漢越語の知識と日本語の漢字語彙習得の関係について実証的な調査をし、習得の難易の要因が、日本語の漢字語彙と漢越語の意味の重なりや違いから

¹⁾ 松田（2012）（2016）では、日本語学習歴のないベトナム語母語話者と、初級日本語終了程度のベトナム語母語話者に対し、旧日本語能力試験1級の語彙を使った調査を実施した。その結果、初級終了程度の学習者のほうが、学習歴のないベトナム語母語話者より、平均点で2倍以上の成績だった。しかし、初級・中級レベルのベトナム人学習者に実施した試験ではなかった。

くる転移以外に、習得方法、教育方法によることを明らかにした。しかし、中級以上の学習者にした調査であり、初級者を対象にしたものではない。

また、多くの先行研究が、ベトナム人学習者への調査目的に作成されたテストを用いた調査であった。そこで、本研究では、調査用に作成されたテストではなく、実際に日本語学校で定期試験として実施されたテストを利用し、ベトナム人学習者にとって漢越語の知識は本当に役に立っているのかを調査することにした。

4. 研究課題

- (1) 先行研究では、漢越語の知識があると、ベトナム人学習者の日本語の語彙習得に役に立つ可能性が高いと予想されているが、実際のテストでの漢越語の正答率と漢字の総得点との相関関係はどのようなのであろうか。
- (2) 先行研究では、漢越語の知識は、初級よりも中級以降のベトナム人学習者に役に立つ可能性が高いとされているが、実際はどのようなのであろうか。
- (3) ベトナム人学習者は、漢越語をどのように認識しているのであろうか。

以上、3つの研究課題について調査し、ベトナム人学習者にとって、漢越語の知識が本当に役に立っているのかを明らかにする。

5. 調査

5-1. 調査の概要

表6 調査に利用した「文字・語彙」試験の概要

対 象 者	東海地方にある日本語学校のベトナム人日本語学習者	
時 期	2019年2月12日、13日	
ク ラ ス	4Dクラス	Aクラス
人 数	21人	26人
レ ベ ル	『みんなの日本語初級』L36終了時 (初級後半)	『みんなの日本語中級』L17終了時 (中級前半)
日本語学習歴	1年5か月(2018年入学)	2年6か月(2017年入学)

* アンケートは、4Dクラスは2019年2月15日に、Aクラスは2018年12月17日の授業時に実施した。回答者は、4Dクラス14人、Aクラス23人であった。

* 日本語学習歴は、アンケート回答者の平均であり、母国での学習も含む。

2019年2月12日、13日に東海地方の日本語学校で、実施済みの定期試験(「文字・語彙」)を利用し、ベトナム人学習者の日本語の語彙習得において、漢越語の知識が、実際に有利に働いているのかについて調査した(表6)。

5-2. 調査方法

表7 抽出した二字漢日語の一覧（4Dクラス）34語

漢越語 25語	番号 予定 紹介	公園 失礼 全部	会社 信号 注意	住所 許可	参加 習慣	首相 安心	不便 散歩	輸出 退院	質問 目的	危険 経済	生活 無理
固有語 9語	台所	残念	名前	牛肉	近所	工場	以上	宿題	大人		

表8 抽出した二字漢日語の一覧（Aクラス）31語

漢越語 15語	教授 成績	指導 政府	節約 中級	出席 貯金	得意	後輩	会議	無料	私立	選挙	連絡
固有語 13語	宿泊 職業	老人 投票	帰宅	進学	無視	借金	合格	通学	遅刻	受験	就職
一字漢字語 3語	給料(糧) 物価(価) 事件(務) * () 内の漢越語は一字漢字語										

主な先行研究の松田他（2008）等にならい、二字漢字語を調査対象とし、まず両クラスの試験問題²⁾から4Dクラス34語（表7）、Aクラス31語（表8）の「漢日語」を抽出した。

次に、抽出した「漢日語」に対するベトナム語訳をつけ、漢越語が一字漢字語の場合は除外し、4Dクラス34語、Aクラス28語を調査対象とした。

それから、ベトナム人学習者の正答率を調べるとともに、表2の漢字語対照データベースの分類を元に、①～⑥に分類した。

5-3. 調査結果と考察

表9 4Dクラスの漢越語（25語）の正答率および分類 受験者21人（総解答数525）

問題	漢日語	漢越語		正答数	正答率	分類
問題1	番号	số hiệu	数号	17	81.0%	②
	公園	công viên	公園	20	95.2%	①
問題3	会社	công ty	公司	20	95.2%	⑤
	住所	địa chỉ	地址	4	19.0%	⑤
	参加	tham gia	参加	8	38.1%	①
	首相	thủ tướng	首相	6	28.6%	①
問題4	不便	bất tiện	不便	20	95.2%	①
	輸出	xuất khẩu, xuất cảng	出口/ 出港	20	95.2%	④
問題5	質問	chất vấn	質問	21	100%	①

²⁾ 両クラスの実際の試験問題を巻末に資料1、資料2として添付する。

問 題	漢日語	漢 越 語		正答数	正答率	分類
	危険	nguy hiểm	危険	17	81.0%	①
	生活	sinh hoạt	生活	21	100%	①
	予定	dự định	予定	21	100%	①
	失礼	thất lễ	失礼	19	90.5%	①
	信号	báo hiệu	報号	20	95.2%	②
	許可	chấp nhận	執認	11	52.4%	⑤
	習慣	tập quán	習慣	17	81.0%	①
問題 6	安心	an tâm , yên tâm	安心	16	76.2%	①
	散歩	tản bộ	散歩	20	95.2%	①
	退院	xuất viện	出院	15	71.4%	②
	目的	mục đích	目的	10	47.6%	①
	経済	kinh tế	経済	18	85.7%	①
	無理	bất khả	不可	18	85.7%	⑤
	紹介	giới thiệu	紹介	19	90.5%	③
問題 7	全部	toàn bộ	全部	11	52.4%	①
	注意	chú ý	注意	12	57.1%	①
漢越語の正答総数・平均正答率				401	76.4%	
標準偏差					9.4	

* 漢越語は全て小文字で表示する。

まず、初級の 4D クラスの結果（表 9）から見ていくことにする。調査の結果、漢日語 34 語のうち漢越語は 25 語、ベトナム語の固有語は 9 語であり、漢越語の平均正答率は 76.4 %、標準偏差は 9.4 であった。記述式の問題 3 と 7 の正答率を除けば、個々の漢字語による正答率のばらつきは、問題 5 の「許可」、問題 6 の「目的」以外は、それほど大きくなかった。

表 10 4D クラスの分類タイプ別正答率

受験者 21 人（総解答数 525）

ベトナム語	漢 越 語						固有語	合 計
分類タイプ	①	②	③	④	⑤	計	⑥	
問題数	16	3	1	1	4	25	9	34
解答数	336	63	21	21	84	525	189	714
正答数	257	52	19	20	53	401	108	509
正答率	76.5%	82.5%	90.5%	95.2%	63.1%	76.4%	57.1%	71.3%

また、分類タイプ別（表 10）では、①の「同じ意味を表す語が同一漢字を用いる場合」のタイプが最も多く、25 問題中 16 語の 64% を占め、①のタイプの平均正答率は 76.5% と、漢越語の平均正答率 76.4% とほぼ同じであった。その他、⑤の「同じ意味を表す語が漢日語と漢越語では全く異なっている場合」と、②の「同じ意味を表す語が漢日語と漢越語で

は一字異なるが、同一の字が同じ位置にある」タイプがあった。漢越語と固有語の平均正答率の差は19.3%あり、漢越語の正答率のほうが高かった。

表 11 Aクラスの漢越語(15語)の正答率および分類 受験者26人(総解答数390)

問 題	漢日語	漢 越 語		正答数	正答率	分類
問題 3	教授	giáo sư	教師	11	42.3%	②
	指導	chỉ đạo	指導	17	65.4%	①
	節約	tiết kiệm	節儉	5	19.2%	②
問題 4	出席	tham dự	参与	26	100%	⑤
	得意	đắc ý	得意	26	100%	①
	後輩	hậu bối	後輩	26	100%	①
問題 6	会議	hội nghị	会議	22	84.6%	①
	無料	miễn phí	免費	25	96.2%	⑤
問題 7	私立	tư lập	私立	8	30.8%	①
	選挙	tuyển cử	選挙	2	7.7%	①
問題 8	連絡	liên lạc	連絡	9	34.6%	①
問題 9	成績	thành tích	成績	21	80.8%	①
	政府	chính phủ	政府	19	73.1%	①
	中級	trung cấp	中級	22	84.6%	①
	貯金	tiết kiệm	節儉	22	84.6%	⑤
漢越語の正答総数・平均正答率				261	66.9%	
標準偏差					12.1	

*漢越語は全て小文字で表示する。

一方、中級のAクラスの結果(表11)はどうであろうか。漢日語31語のうち漢越語は15語、ベトナム語の固有語は13語であり、漢越語の平均正答率は66.9%、標準偏差は12.1であった。平均正答率は、初級の4Dクラスに比べおよそ10%低く、個々の漢字語による正答率のばらつきも見られた。4Dクラスと同様に、出題形式による正答率の差が見られ、選択式の問題4・6・9は高く、記述式の問題3・7・8の正答率は低かった。

表 12 Aクラスの分類タイプ別正答率 受験者26人(総解答数390)

ベトナム語	漢 越 語						固有語	合 計
分類タイプ	①	②	③	④	⑤	計	⑥	
問題数	10	2	0	0	3	15	13	28
解答数	260	52	0	0	78	390	338	728
正答数	172	16	0	0	73	261	203	464
正答率	66.2%	30.8%	—	—	93.6%	66.9%	60.1%	63.7%

また、分類タイプ別正答率(表12)では、初級の4Dクラスと同様に、①の「同じ意味

を表す語が同一漢字を用いる場合」のタイプが最も多く、15 問題中 10 語の 66.7% を占め、正答率は 66.2% と、漢越語の平均正答率とほぼ同じであった。その他、4D クラスと同様に、⑤と②のタイプがあった。漢越語と固有語の平均正答率の差は 6.8% であり、4D クラスに比べて正答率の差は小さかった。

両クラスとも①のタイプが多く、この①のタイプの正答率の差が、両クラスの漢越語の正答率の差となっている。漢越語は①～⑤のタイプに分かれるものの、①のタイプが 6 ～ 7 割を占めるので、①のタイプが漢越語の正答率を代表していると言えよう。①のタイプとは、漢日語と漢越語の意味も漢字も同一であるので、ベトナム人学習者にとって理解しやすい。まさに、中川・小林（2008）の言うように、一対一の語義対応がある場合で、漢越語の知識からの正の転移の例である。また、漢越語と固有語の平均正答率の差については、初級のほうが中級より大きいということは、初級のほうが、漢越語の知識が役に立っていると言えよう。

表 13 4D クラスの出題形式別正答率

受験者 21 人（総解答数 525）

出題形式	問題内容	問題番号	漢日語	正答数	正答率
選択式 (76%)	読み	問題 1	番号、公園	37	88.1%
		問題 5	質問、危険、生活、予定、失礼、 信号、許可、習慣	147	87.5%
	意味	問題 4	不便、輸出	40	95.2%
	表記	問題 6	安心、散歩、退院、目的、経済、 無理、紹介	116	78.9%
	小計			340	85.2%
記述式 (24%)	読み	問題 3	会社、住所、参加、首相	38	45.2%
	表記	問題 7	全部、注意	23	54.8%
	小計			61	48.4%
合計				401	76.4%

表 14 A クラスの出題形式別正答率

受験者 26 人（総解答数 390）

出題形式	問題内容	問題番号	漢日語	正答数	正答率
選択式 (60%)	意味	問題 4	出席、得意、後輩	78	100%
		問題 6	会議、無料	47	90.4%
		問題 9	成績、政府、中級、貯金	84	80.8%
	小計			209	89.3%
記述式 (40%)	読み	問題 3	教授、指導、節約	33	42.3%
		問題 7	私立、選挙	10	19.2%
	表記	問題 8	連絡	9	34.6%
	小計			52	33.3%
合計				261	66.9%

今回の調査で使用したテストは、日本語学校で実際に使用された定期試験であり、漢越語を調査する目的で作成されたものではない。そのため、初級の4Dクラスと、中級のAクラスとでは、出題形式等が統一されたものではないことを、ここで改めて確認しておく。実際に使用された定期試験は巻末にあるが、その出題形式別正答率は表13、表14の通りである。

4Dクラスの出題形式の内訳は、選択式76%、記述式24%であり、一方、Aクラスの出題形式の内訳は、選択式60%、記述式40%であった。記述式の正答率はいずれのクラスも低かったことから、記述式の割合が多いAクラスのほうが、点数が低くなる可能性が高い。

また、選択形式の問題内容も、4Dクラスは、「読み」、「意味」、「表記」であるが、Aクラスは「意味」だけである。したがって、出題形式等が統一されていないので、初級の4Dクラスと、中級のAクラスを単純に比較することはできない。しかし、同じクラスの中での結果については、比較が可能である。

表15 4Dクラスの学習者別正答率 21人

被検者	漢越語 (%)	固有語 (%)	総得点 100点
4D01	88.0	44.4	83
4D02	80.0	66.7	84
4D03	88.0	44.4	80
4D04	84.0	88.9	90
4D05	80.0	66.7	81
4D06	92.0	100	94
4D07	72.0	44.4	75
4D08	72.0	33.3	82
4D09	72.0	44.4	75
4D10	68.0	55.6	70
4D11	68.0	33.3	69
4D12	72.0	55.6	79
4D13	80.0	66.7	85
4D14	72.0	55.6	76
4D15	72.0	77.8	82
4D16	92.0	66.7	87
4D17	64.0	44.4	69
4D18	56.0	33.3	58
4D19	72.0	77.8	84
4D20	84.0	44.4	83
4D21	76.0	55.6	79
平均点	76.4	57.1	79.3
標準偏差	9.4	18.4	8.10
相関係数	0.849	0.725	

表 16 Aクラスの学習者別正答率 26 人

被検者	漢越語 (%)	固有語 (%)	総得点 100 点
A01	40.0	30.8	41
A02	73.3	76.9	84
A03	73.3	84.6	92
A04	66.7	46.2	77
A05	60.0	61.5	74
A06	53.3	46.2	66
A07	86.7	92.3	87
A08	40.0	46.2	63
A09	66.7	61.5	76
A10	66.7	53.8	78
A11	53.3	46.2	62
A12	60.0	53.8	71
A13	66.7	69.2	83
A14	73.3	53.8	83
A15	60.0	69.2	77
A16	73.3	69.2	78
A17	80.0	46.2	76
A18	73.3	76.9	79
A19	60.0	46.2	68
A20	73.3	46.2	80
A21	73.3	84.6	92
A22	60.0	46.2	67
A23	93.3	76.9	90
A24	73.3	61.5	73
A25	73.3	46.2	82
A26	66.7	69.2	78
平均点	66.9	60.1	76.0
標準偏差	12.1	15.7	10.84
相関係数	0.832	0.767	

それでは、本研究の1つ目の課題である漢越語の正答率と漢字の総得点との相関関係はどのようなになっているのだろうか。2つのクラスの学習者別の漢越語・固有語の正答率と漢字の総得点を示すと、表 15、表 16 のようになる。

漢越語と漢字の総得点との相関係数は、4Dクラス 0.849、Aクラス 0.832 であり、いずれも強い正の相関関係があった。また、ベトナム語の固有語と漢字の総得点との相関係数は、4Dクラス 0.725、Aクラス 0.767 であり、こちらも強い正の相関関係があった。漢越語と漢字の総得点との相関関係のほうが、固有語と漢字の総得点との相関関係より強かったのは確かであるが、それほど大きな差ではなかった。

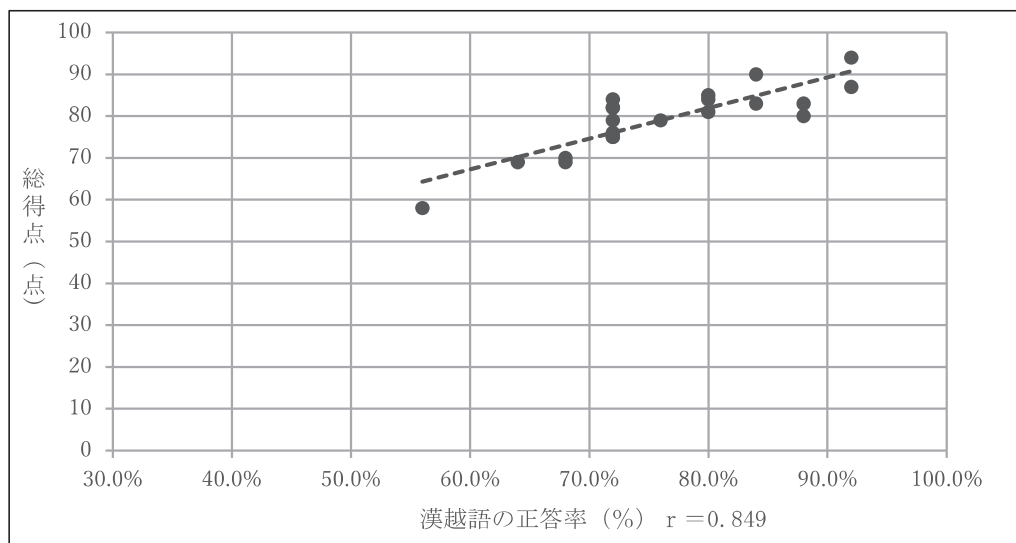


図2 4Dクラスの漢越語と漢字の総得点との関係

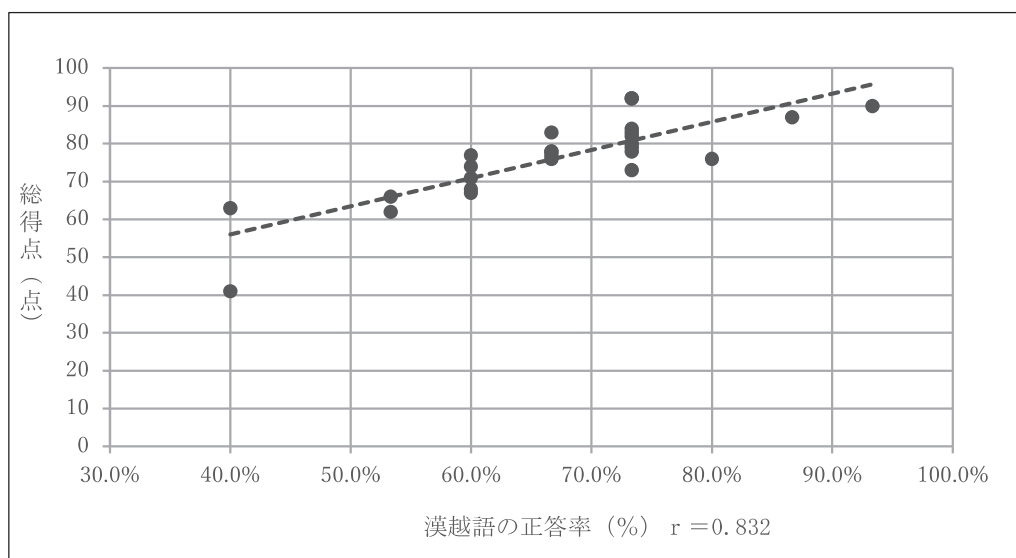


図3 Aクラスの漢越語と漢字の総得点との関係

両クラスの漢越語と漢字の総得点との関係をグラフ化したものが図2と図3である。いずれのクラスも漢越語の正答率が上がるにつれて、漢字の総得点も上がっている。ただし、標準偏差は4Dクラス9.4、Aクラス12.1、であり、Aクラスのほうが漢越語の正答率の幅が大きかった。初級よりもレベルの上がる中級のほうが、漢字の得意な者と苦手な者とに分かれた結果であろう。それにもかかわらず、漢越語と漢字の総得点の相関関係は強かった。出題形式等条件は同じではないにせよ、4Dクラス、Aクラス、いずれのクラスも漢越語と漢字の総得点との相関関係は強く、ベトナム人学習者にとって、漢越語の知識は役に立っていると言えよう。

次に、2つ目の課題である初級よりも中級以降のベトナム人学習者に、漢越語の知識は役に立つ可能性が高くなると予想されているが、実際はどのようなのであろうか。今回の調査では、漢越語と総得点との相関係数は、初級の4Dクラスが0.849、中級のAクラス0.832であり、ともに強い相関関係があった。しかし、先行研究から強い相関関係があると予想された中級のAクラスよりも、初級の4Dクラスのほうが、わずかであるが漢越語と漢字の総得点に強い相関関係が認められた。しかし、2つのクラスは出題形式が同一でない、扱う語彙数が少ない等の理由のため、初級のほうが中級よりも、漢越語の知識が役に立っているとは、単純には言えない。

大きく全体を見た場合、初級の4Dクラスも中級のAクラスも、漢越語と漢字の総得点との相関関係は確かに強かった。それでは、個人個人で見た場合、成績の上位者も下位者も、固有語と比較した場合、漢越語のほうが、正答率が高いのであろうか。また、初級の4Dクラスと中級のAクラスでは違いがあるのだろうか。

表 17 4Dクラスの成績上位者の正答率

順位	総得点	漢越語	固有語
1	94	92.0%	100%
2	90	84.0%	88.9%
3	87	92.0%	66.7%
4	85	80.0%	66.7%
5	84	80.0%	66.7%
5	84	72.0%	77.8%

表 18 4Dクラスの成績下位者の正答率

順位	総得点	漢越語	固有語
16	75	72.0%	44.4%
16	75	72.0%	44.4%
18	70	68.0%	55.6%
19	69	68.0%	33.3%
19	69	64.0%	44.4%
21	58	56.0%	44.4%

まず、4Dクラスの上位6人³⁾の正答率（表17）から見ていくことにする。上位者の場合、漢越語の正答率のほうが高い者と、固有語の正答率のほうが高い者と半々であった。ただし、内訳を見ると、漢越語の正答率のほうが高い。一方、下位6人の正答率（表18）は、いずれも漢越語のほうが固有語よりも正答率が高かった。しかも、漢越語の正答率のほうが固有語の正答率に比べて、かなり高かった。初級の下位者にとっては、漢越語の知識が大いに役立っているようである。

表 19 Aクラスの成績上位者の正答率

順位	総得点	漢越語	固有語
1	92	73.3%	84.6%
1	92	73.3%	84.6%
3	90	93.3%	76.9%
4	87	86.7%	92.3%
5	84	73.3%	76.9%

表 20 Aクラスの成績下位者の正答率

順位	総得点	漢越語	固有語
22	67	60.0%	46.2%
23	66	53.3%	46.2%
24	63	40.0%	46.2%
25	62	53.3%	46.2%
26	41	40.0%	30.8%

それでは、中級のAクラスはどうであろうか。上位5人の正答率（表19）は、5人中4

³⁾ 4Dクラス6人、Aクラス5人と人数が異なっているが、いずれも上位5位、下位5位までを調査対象とした。

人が漢越語よりも固有語のほうの正答率が高かった。初級の場合とは異なる結果となった。一方、下位5人の正答率（表20）は、中級の上位者と違い、漢越語のほうが高かった。

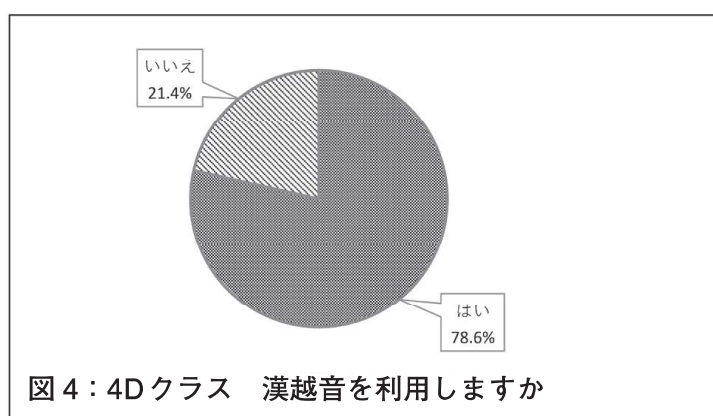
レベルが違って成績の下位者は、固有語よりも漢越語のほうが、正答率が高かった。つまり、レベルが上がっても漢越語の知識を利用している、あるいは、漢越語の知識に頼っていると言えよう。一方、成績の上位者になるには、漢越語の知識だけでなく、固有語の知識も必要となり、漢越語の知識だけでは、よい成績が取れないということではないであろうか。

条件を統一していない今回の生のテストでは、初級よりも中級のほうが漢越語の知識が役に立つということはわからなかったが、成績の下位者のほうが漢越語の知識を多く利用している。正確には、成績の下位者ほど漢越語の知識に頼っていると言えるのではないだろうか。

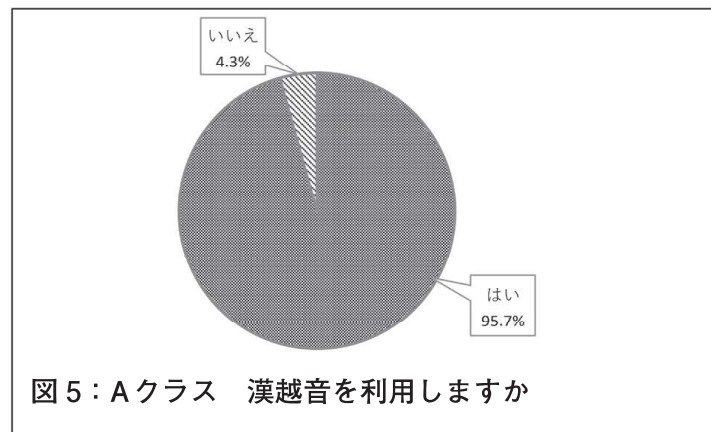
漢越語の割合は、初級に比較して、中級以降のほうが多くなる（松田他2008）ので、今回のような限られた語彙数ではなく、語彙数が増加すれば、先行研究のように、初級より中級以降のベトナム人学習者に、漢越語の知識が大いに役に立つという結果が出る可能性もある。

以上までの2つの課題の結果をまとめると、漢越語と漢字の総得点との相関関係は強い。また、初級と比較して、中級のほうが漢越語の知識が役に立つ可能性が高いかについては、出題形式等が異なる、あるいは語彙数が少ない等で単純には比較できない。しかし、初級のクラス、中級のクラス、それぞれのクラスの成績の下位者が漢越語の知識を大いに利用しているという結果が出た。

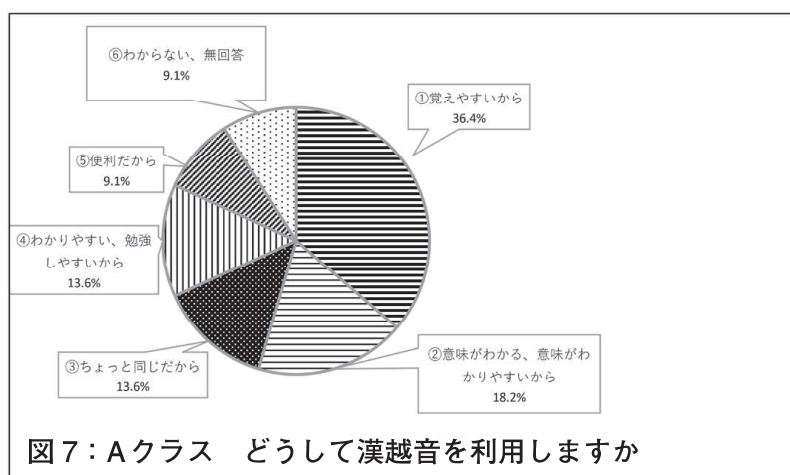
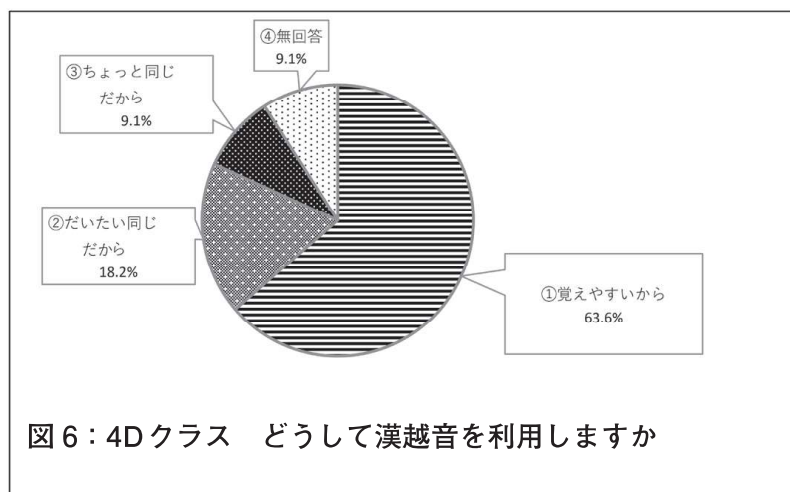
それでは、3つ目の課題であるベトナム人学習者は、漢越語をどのように認識しているのであろうか。学習者にした漢字アンケート⁴⁾の中の「漢越語」に関する質問の結果をここに紹介する。4Dクラスは2019年2月13日、Aクラスは2018年12月17日の授業時にアンケートを実施した。回答者は、4Dクラスが14人、Aクラスが23人であった。



⁴⁾ 4Dクラスの漢字アンケートを巻末に資料3として添付する。Aクラスも入学年月の記述を除いて、内容は同一である。



1つ目は「漢字を勉強するときに、漢越音を利用しますか」の質問に対して、4Dクラスは78.6%、Aクラスは95.7%が「はい」との回答であった（図4、図5）。いずれのクラスの学習者も漢越語の知識を利用している。特に中級においてはほぼ全員という結果が出た。ちなみに、筆者が両クラスの授業を担当したが、全く漢越語（漢越音）を意識した授業は実施していない。



次に「どうして漢越音を利用しますか」の質問に対して、4Dクラスは「覚えやすいから」が63.6%で最も多かった。続いて、「だいたい同じだから」18.2%、「ちょっと同じだから」9.1%であった。漢越音（漢越語）の知識を利用すると、日本の漢字が覚えやすいことを、きちんと認識したうえで漢越語を使っていることが、このアンケート結果からわかる。

一方、Aクラスも「覚えやすいから」が36.4%と最も多くて、続いて「意味がわかる、意味がわかりやすいから」が18.2%、「ちょっと同じだから」と「わかりやすい、勉強しやすいから」が13.6%、「便利だから」が9.1%と、漢越語の利便性の高さを物語る回答結果であった。

アンケートをした日本語学校では、漢越語を意識した漢字教育を特にしてはいないものの、初級、中級にかかわらず、学習者は、漢越語の知識を利用すると役に立つことを認識していることが明らかになった。

ここで、ベトナム人学習者にインタビューした漢越語使用のメリット・デメリットについての先行研究（天野 2017）を紹介する。

メリットは漢越語や漢越音使用によって、日本語の漢語の意味や読み方が推測可能であること、また、記憶する際にも漢越語は有効であることである。一方、デメリットは漢語と漢越語の相違点や漢越語学習の負担があることである。

今回の結果を見ると、ベトナム人学習者は、漢越語の知識は役に立つことを認識し、利用している。しかし、成績の下位者は漢越語の知識に頼っているが、成績の上位者は、日本の漢字（漢語）と漢越語が全て同じではないことを十分に認識しているので、漢越語だけでなく、固有語等の知識も利用しているのではないだろうか。

6. おわりに

「ベトナム人日本語学習者にとって漢越語の知識があると日本語の語彙習得に役に立つ可能性がある」との先行研究に対して、日本語学校で実際に使用された定期試験を利用して検証したところ、漢越語と漢字の総得点とは強い相関関係があることが明らかになった。

また、漢越語の知識は初級よりも中級以降に役に立つのかについては、実際に使用されたテストの初級と中級の出題形式等が統一されていないので比較できないが、いずれのクラスにおいても、成績下位者は漢越語の知識を大いに利用し、成績上位者は漢越語だけでなく、ベトナム語の固有語の知識も利用していることが明らかになった。

それから、アンケートにより、ベトナム人学習者は、漢越語の知識が役に立つことを十分に認識し利用していることが明らかになった。

日頃ベトナム人の学習者を見ていて漢字を苦手になっている者が多かった。「漢越語の知識があれば役に立つ」のではないかと考え、ベトナム人学習者がいる教育機関では、漢越語の知識を生かした教育をするべきだと思っていたが、それほど単純ではないようだ。

それゆえ、母国のベトナムの日本語教育機関でも、ホーチミンのドンズー日本語学校のように漢越語を積極的に利用しているところと、ハノイ貿易大学のように漢日語と漢越語の意味のずれを警戒し、漢越語の利用に消極的なところとに対応が分かれているのであろう（松田他 2008）（松田 2012）。

しかし、非漢字圏の学習者に比較して、「漢越語」の知識のあるベトナム人学習者は、漢字を学習するのに有利だという点には変わりがない。漢越語の知識は確かに役に立つが、それに頼りすぎると、今回の調査結果のように、成績の上位者になることができない。

松田（2012）は、学習者の負担を考慮し、「学習初期からの漢越語知識の大量の導入は望ましくない」と述べているが、実際には、学習者は漢越語の知識を利用しているので、逆に、初級にこそ、ドンズー日本語学校のように漢越語の知識を利用し漢字への抵抗感をなくし、中級以降は漢越語の知識を上手に利用することが肝要ではないであろうか。

今後は、中級以降の漢越語の知識の利用の仕方に注目し、ベトナム人学習者が漢越語の知識を上手に利用できるような効果的な漢字の教え方の研究を進めていきたい。

謝辞

本研究に協力していただいた日本語学校の関係者ならびに論文、ベトナム語訳等に貴重なご助言をいただいた先生方に感謝いたします。

引用文献

- ド・バン・フォーン、銭坪玲子、吉野浩司「ベトナムの文字（漢越語、字喃）に関する研究」『長崎ウエスレヤン大学地域総合研究所紀要』17-1、長崎、2019年、pp.121-127
- 佐藤章太「ベトナム語母語話者における漢語由来語彙と固有語彙の区別」『東京大学言語学論集』36、東京、2015年、pp.255-270
- 松田真希子、タン・ティ・キム・テュエン、ゴ・ミン・トゥイ、金村久美、中平勝子、三上喜貴「ベトナム語母語話者にとって漢越語知識は日本語学習にどの程度有利に働くかー日越漢字語の一致度に基づく分析ー」『世界の日本語教育』18、東京、2008年、pp.21-33.
- 中川康弘、小林学（2008）「ベトナム人日本語学習者の漢越語知識と漢字語彙習得についての一考察ー現地における正誤判断テストとインタビュー調査からー」『桜美林言語教育論叢』4、東京、2008年、pp.75-91
- 松田真希子「日本語と意味的な対応のある漢越語の類推力の検証ー漢字教育における漢越語知識の有効な活用法に関する一考察」『VNU Journal of Science, Foreign Languages』28、ハノイ、2012年、pp.233-241
- 松田真希子『ベトナム語母語話者のための日本語教育』、初版、春風社、横浜、2016年、pp.97-105

天野裕子「ベトナム人日本語学習者の漢越語の使用に関する研究－第二言語環境の学習者へのインタビューから－」『比較文化研究』126、東京、2017年 pp.163-173

参考文献

陳 秀茵「ベトナム人日本語学習者への漢字教育に関する研究の現状と課題－今後の研究の方向性と可能性－」『東アジア日本学研究』3、2020年

中川康弘、小林学、徳増紀子「漢越語知識がベトナム人日本語学習者の語彙習得に及ぼす影響－正誤判断テストと作文調査の結果から－」『日本語教育学会秋季大会予稿集』、2006年

長野真澄「日本語漢字単語とベトナム語漢越音における音韻類似性調査」『広島大学日本語教育研究』27、2017年

山崎 恵「二字漢語（漢日語）と漢越語との対照－『漢字語彙集 ベトナム語版』をもとに－」『姫路獨協大学外国語学部紀要』31号、2018年

資料1

2018 年度後期期末試験

文学・語彙（4Dクラス）

2019. 2. 13

名前

1. 漢字の正しい読み方をイ〜ハから選んで「答え」に書きなさい。2点×5=10点

例

犬山

イ

いぬさん

ロ

いぬやま

ハ

けんさん

(

ロ

)

1

番号

イ

ばんご

ロ

ばんごう

ハ

はんこ

(

)

2

台所

イ

だいところ

ロ

たいところ

ハ

だいどころ

(

)

3

村

イ

まち

ロ

むら

ハ

し

(

)

4

残念

イ

ざんねん

ロ

ざんぎょう

ハ

ざんぼん

(

)

5

公園

イ

こうえん

ロ

こうえん

ハ

ゆうえん

(

)

2. 正しい漢字を選んで、答えに書きなさい。2点×5=10点

例

なごや

に行きます。

(

大阪

)

(

名古屋

)

東京

(

名古屋

)

1

くすり

を飲みます。

(

薬

)

(

薬局

)

(

薬

)

(

)

2

ゆうびんきょく

(

郵便局

)

(

薬局

)

(

銀行

)

(

)

3

しょうがっこう

(

中学校

)

(

小学校

)

(

小学校

)

(

)

4

なんぼんありますか。

(

何本

)

(

可本

)

(

何木

)

(

)

5

たいおんけい

(

体恩計

)

(

体温計

)

(

体温形

)

(

)

3. 下線部の「漢字」の読み方を書きなさい。1点×15=15点

1

ここに①会社②住所と③名前を書いてください。

2

オーストラリア④産の⑤牛肉はおいしいです。

3

⑥説明会に⑦参加します。

4

⑧首相が⑨交通事故で⑩死にました。

5

⑪近所に⑫工場ができました。

6

⑬日曜日に⑭海へ⑮泳ぎに行きます。

②	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮

4. 例のように反対の意味の漢字を、下から選んで書きなさい。2点×6=12点

例

大きい

⇔

(

小さい

)

1

開ける

⇔

(

)

2

寒い

⇔

(

)

3

便利

⇔

(

)

4

輸入

⇔

(

)

5

以下

⇔

(

)

6

上げる

⇔

(

)

不便

下げる

閉める

以上

暑い

輸出

055

5. 下線部の「漢字」の正しい読み方を選んで○を書きなさい。2点×15=30点

例 お正月（おせいがつ／おしょうがつ）が好きです。

- 1 教師：質問（ぎもん／しつもん／せんもん）がありますか。
- 2 危険（あぶない／きけん／ちゅうい）！
- 3 日本の生活（せいけつ／しょうかつ／せいかつ）は大変です。
- 4 毎日、同じ（どうじ／おなじ／おんなじ）時間に食事をします。
- 5 米（みー／こめ／ばん）を買うのを忘れました。
- 6 この箱を運（うん／も／ほ）こんでください。
- 7 結婚式（けっこんしき／そうしき／けっほんしき）に行きます。
- 8 春休みに国へ帰る予定（よやく／よてい／よそう）です。
- 9 お先に失礼（おれい／しっぱい／しつれい）します。
- 10 早く逃げろ（かげろ／にげろ／さげろ）！
- 11 あの信号（ぎんこう／ばんごう／しんごう）を曲がって。
- 12 飛行機（ひこうき／ひいこうき／でんしゃ）の窓から外を見ます。
- 13 許可（きょうか／きよか／きよか）がなければ入れません。
- 14 きょうの宿題（しゅくだい／しゅうくだい／かだい）は何ですか。
- 15 日本の習慣（しゅかん／しゅうかん／しゅうかん）に慣れます。

6. 正しい漢字を選んで（ ）書きなさい。2点×9=18点

答え

- 例 しゅうまつ（週末／周末／週末）は楽しいです。（週末）
- 1 ちよつとあんしん（安心／安心）しました。（ ）
 - 2 さんぽ（三歩／散歩）に行きます。（ ）
 - 3 おくれない（遅れない／送れない）でください。（ ）
 - 4 病院をたいいん（退員／退院）します。（ ）
 - 5 ふく（服／福）が汚れました。（ ）
 - 6 もくてき（木的／目的）は何ですか。（ ）
 - 7 けいざい（経済／計材）を勉強する。（ ）
 - 8 むり（六利／無理）をしないでください。（ ）
 - 9 大山市をしようかい（紹介／招会）します。（ ）
7. 下線部の「ひらがな」を漢字にしなさい。1点×5=5点
- 1 ①ぜんぶで2000円ですね。
 - 2 最近②せきゆが高いです。
 - 3 財布をとられないように③ちゅういしよう。
 - 4 病気が④なおります。
 - 5 ⑤おとなは3000円です。

①	②	③	④	⑤

資料2

2018年度後期期末試験

文芸・語彙 (Aクラス)

2019. 2. 12

名前

1. 漢字の正しい読み方をイ〜ハから選んで「答え」に書きなさい。2点×5＝10点

例

まだから、月がみえます。

イ 広

ロ 窓

ハ 家

ホ 答え

(ロ)

1

私の部屋は3がいにあります。

イ 回

ロ 階

ハ 外

ホ 答え

()

2

あまりねむれませんでした。

イ 民

ロ 晩

ハ 眠

ホ 答え

()

3

空にくもが出ています。

イ 雲

ロ 雨

ハ 電

ホ 答え

()

4

3人の子供をそだてています。

イ 育て

ロ 育

ハ 育

ホ 答え

()

5

しゅくはく客は50人です。

イ 宅泊

ロ 宿訪

ハ 宿泊

ホ 答え

()

2. 正しい漢字の読み方を選んで書きなさい。2点×5＝10点

例

学校に行きます

(がこう)

がっこう

(がっこう)

1

荷作りをします。

(にづくり)

にづくり

(にづくり)

2

遊園地で遊びます。

(ゆえんち)

あそえんち

ゆうえんち

()

3

老人が多いです。

(ろうにん)

ちうひと

ろうじん

()

4

帰宅時間は20時です。

(おたく)

かえたく

きたく

()

5

食文化を比べます。

(ひべ)

たべ

くらべ

()

3. 下線部の「漢字」の読み方を書きなさい。1点×10＝10点

1

将来は大学の先生になりたいので、①大学院に②進学します。

2

田中ゼミに所属し、田中③教授から④指導を受けている。

3

事故の原因は、⑤赤信号を⑥無視して、車を走らせたAにある。

4

逮捕されたBは、自分の⑦罪を⑧認めた。

5

まだ⑨借金があるので、食事代などの⑩節約をしている。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

4. 例のように反対の意味の漢字を、下から選んで書きなさい。2点×6＝12点

例

大きい ⇔ (小さい)

1

欠席 ⇔ ()

2

苦手 ⇔ ()

3

不合格 ⇔ ()

4

楽な ⇔ ()

5

貧しい ⇔ ()

6

先輩 ⇔ ()

合格	後輩	得意	豊かな	出席	きつい
----	----	----	-----	----	-----

057

7. 下線部の「漢字」の読み方を書きなさい。1点×10＝10点
- 1 電車で①通学していたが、本数が少ないので、1本②乗り遅れると③遅刻になつてしまう。
 - 2 ④私立大学は学費が高いので、国立大学を⑤受験したい。
 - 3 日本の会社に⑥就職したが、好きな⑦職業でなかったなので、すぐに辞めた。
 - 4 愛知県は⑧交通事故で死ぬ人が多い。
 - 5 ⑨選挙のとき、⑩投票に行かない若者が多い。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8. 下線部の「ひらがな」を漢字にしなさい。2点×5＝10点
- 1 ①うんどうかいは楽しいです。
 - 2 ②きゅうりよりうががたぐさんほしいです。
 - 3 ③ぶつかが安定するといひです。
 - 4 ④しあわせになりたいひです。
 - 5 家族と⑤れんらくが取れない。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

5. () に入ることばを下から選ひなさい。2点×5＝10点
- 1 朝、出社したら、パソコンのスイッチを入れ、メールの()をする。
 - 2 パソコンの電源を切る前に、()閉じなければならぬ。
 - 3 このパスワードは、パスワードを入力しないと使えない。パスワードは()、電話番号と同じにしないほうがいい。
 - 4 自分が行きたい大学、専門学校の()を開いて、その学校の特長を調べることが大切である。
 - 5 インターネットは()が充実しているひで、なんでも簡単に調べることができる。

ファイル	ホームページ	誕生日	サービス	チェック
------	--------	-----	------	------

6. 下線部と最も意味の近いものを選び、()に書きなさい。2点×4＝8点
- 1 ミーティングは10時から始まります。
1 会議 2 大会 3 参加 4 発表 ()
 - 2 日本に行つたときに、日本の文化もまなびたい。
1 説明し 2 話し 3 勉強し 4 使い ()
 - 3 新しひ言葉を暗記するのは大変だ。
1 おぼえる 2 しらべる 3 かく 4 ならう ()
 - 4 このレストランのコーヒーは無料です。
1 飲めない 2 味がない 3 砂糖が入っていない 4 お金が必要ない ()

資料3

漢字アンケート

2019. 2. 15

(4D) クラス

2018 年

月入学

1 名前

性別 (男 女)

2

性別 (男 女)

3

ベトナムでの学習期間

4)どこまで勉強しましたか。

(みんなの日本語 L まで)

Q1：あなたは漢字が好きですか。

はい：(Q2-1 へ)

いいえ：(Q2-2 へ)

Q2-1：どうして漢字が好きですか。

1)形がおもしろいから

2)漢字がわかると便利だから

3)その他

Q2-2：どうして漢字が好きじゃないですか。

1)なかなか覚えられないから

2)書き順がわからないから

3)読み方が難しいから

4)書き方が難しいから

4) その他

Q3：漢字はどうやって覚えますか。

1)何度も書いて覚える

2)何度も読んで覚える

3)何度も見て覚える

4)新聞・雑誌などを読む

5) その他 (

Q4:家では1週間に何時間ぐらい勉強しますか。

(時間

Q5:漢字を覚えるにはどうしたらいいと思いますか。

Q6-1:漢字を勉強するときに、漢越音 (Hán Việt) を利用しますか。

はい いいえ

Q6-2:どうしてですか。

9. () に入れることばを下から選んで書きなさい。2点×7=14点

1

Aさんはテストがいつも満点で、いい (①))をとっている。

2

今、アパートで一人 (②))をしている。

3

信じられないような (③))が最近よく起こる。

4

日本の経済を悪くした (④))の責任は重い。

5

1月には20歳を祝う (⑤))が行われる。

6

会話のレベルは (⑥))です。

7

大学、専門学校に行くために (⑦))をしている。

政府	暮らし	中級	事件	成績	成人式	貯金
----	-----	----	----	----	-----	----

10. あなたの好きな漢字は何ですか。また、その理由を書きなさい。3点×2=6点

1

好きな漢字： _____

2

どうしてこの漢字が好きですか。

059